

来(き)んしゃい金曜！脱原発（福岡市九電本社前） 参加者からの報告

“来んしゃい金曜！脱原発”は、九電前テントに集う有志が立ち上げたグループです。毎週金曜日の18時～19時、福岡市渡辺通の九電本社（九電ビル）前で活動しています。**2017年2月24日（金）で、242回目になりました。**



#### 〈九州電力よ、答えてくれ〉

私たちは九州電力に廃炉を求める。

毎週金曜午後6時から7時、九電本社前でスピーチやシュプレヒコール、歌を歌い九州電力と通行人にアピールしている。2011年5月から始まり、私はその年の7月頃から加わった。

1999年、茨城県東海村のJCO（住友金属鉱山の子会社）核燃料加工施設で臨界事故が起きた。その翌年に、娘が東海村と福島第一原発の中間に位置するところに就職すると言った時、反対した。でも、就職氷河期では、仕方なかった。

東日本大震災の翌日、娘から連絡がきた時、すぐ福岡に帰るように言った。その頃は原発も危ないかも位しか分からなかった。

2週間後、娘は職場に戻って行った。外で羽織る物は玄関に掛けていた。

私は、毎週野菜を荷造りして送った。今は福岡の宅配の野菜屋さんに定期的に送ってもらっている。

JRは、東海村を通り、娘の町を通り、いわき市へ走っている。

茨城では何事もなかったかのように、人々は暮らしているように見える。

孫が生まれた時、ベビーベッドにはガイガーカウンターが吊り下げられていた。今はもう保育園で遊んでいる。

台所やお風呂場や洗濯機は汚染された水が使われているだろう。吸い込む空気も福岡より

汚染されているだろう。毎日これ以上汚染されないように祈っている。

一方、原発産業は、どうなったのか。

東芝はもう破綻状態だ。残る三菱も、アメリカの電力会社に 7500 億円の損害賠償を請求され、フランスのアレバ社のために 600 億円出資している。日立も、アメリカの GE 社との合弁会社で 700 億円の損失。この 3 社は、アメリカ企業によって潰されたも同然だ。日本の東電の福島第一だって、電力会社がどうにかできる技術を持っているわけではないだろう。6 年近く経ってやっと原発のなかに入れたロボットだって、瀕死の THOSHIBA のマーク入りである。

何をどうしようにも、もう原発は、もろい地層が崖崩れを起こすような状態で、成り立ってはいかない状況である。いくら優秀な社員がいても、トップが原発再稼働に舵を切れば、日本の土地だけでなく、その会社の存続も危ういのだ。原発を動かすことを、今までの申し送り事項のようにして、それしか頭のない石頭のトップでは、社員を国民を悲惨な目に合わす。危機管理もリスク管理もあつたものじゃない。

九州電力よ、答えてくれ。

あなたがやっていることは、社会のためになっているのか？

人類はどう生きて行くべきか考えたことはないのか？

毎年の収支決算しか目に入らないのか？

その目には、日本の未来も、人々の痛みも痛みも入らないのか？

原発はもうダメなんだよ。

事故を起こした福島第一だって、ベント(格納容器の圧力を下げる排気口)、原子炉建屋、免震重要棟があつた。そんなのすらない玄海原発をどうして動かすんだよ！

危険なのに動かすってどういうことなんだよ！

(文責 宮下)